

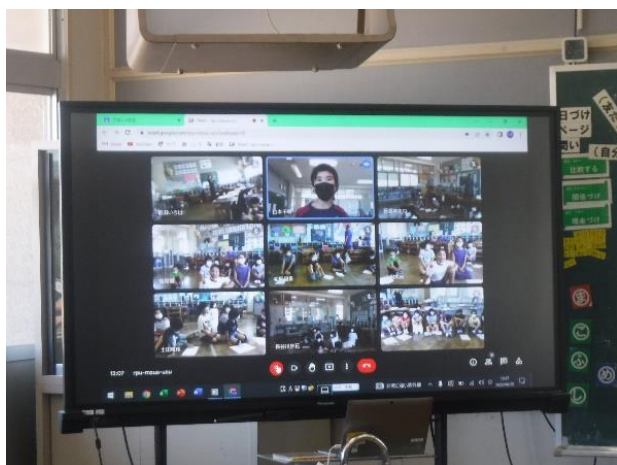
「アイデア・工夫が子どもたちを成長させる」 児童会遊び

6月末、お昼のジャンボ休みに縦割り班に分かれて児童会遊びを行いました。ジャンボ休みの時間は、掃除時間と昼休みを活用するの



で35分間です。その中で校内オリエンテーリングをしながら、3つのゲーム(ボール渡しリレー・ペットボトルフリップ・お箸つまみ)に全員が挑戦していました。

コロナ禍において、児童会行事も一堂に会したり、密接したりするような活動は配慮しながら実施をしていますが、児童会や6年生の子たちが、GIGA スクール構想で整備されたタブレット端末と電子黒板を上手に活用していることに驚きました。



まず、ゲーム説明は、6年生が作成した左上の写真のような動画を各学年が事前に視聴しておくことで、当日はスムーズにできるようにしていました。限られた時間を有効に使うための工夫で、6年生の子たちは5年生時にそうしたアイデアを身につけていたと聞きました。



また、教室の進行状況が分かるよ



うにと各教室をオンラインでつないで移動のタイミングを図るなど、それぞれが別教室にいる不便を解決していました。

他にも、本当はお箸で豆つかみをしたかったようですが、豆の準備ができないとわかると、近くの小石をたくさん拾ってきて、それをお箸でつまんで移動させるように変更するなど、子どもたちのアイデアと工夫がたくさん詰まった児童会遊びとなりました。



どの班も楽しそうで、高学年が中心となって班の子たちが気持ちよく

過ごせるようにと言葉かけをしていた姿も見られて、企画をしてくれた児童会や6年生の子たちも大満足の行事となりました。